

等級及び職制上の段階ごとの職員数(令和6年4月1日現在)

行政職給料表(1)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	14	4. 5%	部長級
6 級	課長の職務	28	8. 9%	課長級
5 級	課長補佐の職務	39	12. 5%	課長補佐級
4 級	係長の職務	76	24. 3%	係長級
3 級	主任主事の職務	56	17. 9%	担当級
2 級	主任級主事の職務	36	11. 5%	
1 級	主事及び事務補の職務	64	20. 4%	
合計		313	100. 0%	

医療職給料表(1)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
3 級	経営管理者、院長、副院長、部長及び主任医長の職務	18	58.0%	部長級
2 級	医長の職務	7	22.6%	
1 級	医師の職務	6	19.4%	課長補佐級
合計		31	100.0%	

医療職給料表(2)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	1	1.3%	部長級
6 級	技師長の職務	8	10.1%	課長級
5 級	副技師長の職務	17	21.5%	課長補佐級
4 級	主任の職務	6	7.6%	係長級
3 級	相当困難な業務を行う薬剤師、栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	33	41.8%	担当級
2 級	薬剤師並びに知識又は経験を必要とする栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	14	17.7%	
1 級	栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士及び歯科衛生士の職務	0	0.0%	
合計		79	100.0%	

医療職給料表(3)

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	職員数（人）・割合		職制上の段階
7 級	部長の職務	1	0.4%	部長級
6 級	課長の職務	7	3.0%	課長級
5 級	看護師長の職務	61	26.1%	課長補佐級
4 級	主任の職務	13	5.6%	係長級
3 級	相当困難な業務を行う保健師及び看護師の職務	53	22.6%	担当級
2 級	保健師及び看護師の職務	99	42.3%	
1 級	准看護師の職務	0	0.0%	
合計		234	100.0%	